
避難所運営マニュアル

【資料編】

年 月 日

はじめに

- 本マニュアルは、大規模な災害が発生し長期的な避難所生活をしなければならない時に、直後の初動期でも地域住民が協力して避難所運営を行うことができるような手引書として活用することを目的としています。

資料編 目次

避難所利用者の事情に合せた配慮の方法	資料編 1
避難所利用者の事情に配慮した広報の例	資料編 6
避難所利用者登録票「英語」	資料編 7
避難所利用者登録票「中国語」	資料編 8
避難所利用者登録票「韓国語」	資料編 9
世界地図	資料編 10

避難所利用者の事情に合わせた配慮の方法

区分	特徴	避難所での主な配慮事項				
		配置、設備	食料・物資	情報伝達	人的支援	その他
要介護度の高い人 寝たきりの人など	食事、排せつ、衣服の着脱、入浴など、生活上の介助が必要	簡易ベッドやトイレを備えた介護室など	介護用品(紙おむつなど)、衛生用品、毛布、やわらかく暖かい食事など	本人の状態に合わせてゆっくり伝える、筆談など	ホームヘルパー、介護福祉士など	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策 ・医療機関や福祉避難所への連絡 →必要に応じて移送
自力での歩行が困難な人 体幹障害、足が不自由な人など	移動が困難なため、補助器具や歩行補助などが必要	段差がなく、車いすなどで行き来しやすい場所	杖、歩行器、車いすなどの補助器具、介護ベッド、洋式のトイレなど	車いすからも見やすい位置に情報を掲示	ホームヘルパー、介護福祉士など	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすで使用できる洋式トイレの優先使用
内部障害のある人 内部障害:心臓、呼吸器、じん臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能などの障害で、種別により様々な器具や薬を使用	補助器具や薬の投与、通院などが必要。 見た目ではわかりにくい場合もあるので、配慮の方法を本人に確認する。(定期的な通院、透析の必要性など)	衛生的な場所	日ごろ服用している薬、使用している装具など オストメイト ストーマ用装具など 咽頭摘出者 気管孔エプロン、人工喉頭、携帯用会話補助装置など 呼吸器機能障害 酸素ボンベなど 腎臓機能障害 食事への配慮(タンパク質、塩分、カリウムを控える)	-	医療機関関係者、保健師、関係支援団体など	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策 ・医療機関や医療機器メーカーへの連絡(器具や薬の確保) →必要に応じて医療機関に移送 オストメイト 装具の洗浄場所を設置したトイレの優先使用
難病の人 治療方法が未確立で、生活面で長期にわたり支障が生じる疾病をもつ人。さまざまな疾患があり、人それぞれ状態が異なる。	ストレスや疲労での症状悪化や、定期的な通院が必要な点など共通する。 見た目ではわかりにくい場合もあるので、配慮の方法を本人に確認する。	衛生的で段差などのない場所、防寒・避暑対策をするなど	日ごろ服用している薬、使用している支援機器など(本人や家族に確認)	本人の状態に合わせて合わせる(ゆっくり伝える、筆談など)	医療機関関係者、保健師、関係支援団体など	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策 ・医療機関や医療機器メーカーへの連絡(器具や薬の確保) →必要に応じて医療機関に移送

区分	特徴	避難所での主な配慮事項				
		配置、設備	食料・物資	情報伝達	人的支援	その他
アレルギーのある人	環境の変化で悪化する人もいる。 生命に関わる重症発作に注意が必要。 見た目ではわかりにくい場合もある。	アレルギー発作の引き金になるものを避けた、衛生的な場所	日頃服用している薬、使用している補助具など 食物アレルギー アレルギー対応の食品や、原因となる食物をのぞいた食事（調味料などにも注意。炊き出しでは個別に調理）	食物アレルギー 食事の材料や調味料などの成分を表示した献立表の掲示	医療機関関係者、保健師、栄養士など	必要に応じて医療機関に移送、 周囲の理解 ぜんそく ほこり、煙、強いにおいなどが発作の引き金 アトピー シャワーや入浴で清潔を保つ
ぜんそく アトピー性皮膚炎 食物アレルギー						
目の見えない人 (見えにくい人)	視覚による情報収集や状況把握が困難なので、音声による情報伝達が必要	壁際（位置が把握しやすく、壁伝いに移動可能）で、段差のない場所	白杖、点字器、携帯ラジオ、携帯型の音声時計、携帯電話、音声出力装置、文字の拡大装置、ルーペや拡大鏡など	音声、点字、指点字、音声出入力装置、音声変換可能なメールなど	ガイドヘルパー、視覚障害者団体など	視覚障害者団体への連絡 必要に応じて医療機関などに連絡
耳の聞こえない人 (聞こえにくい人)	音による情報収集や状況把握が困難なので、視覚による情報伝達が必要 見た目ではわかりにくい場合もある	情報掲示板や本部付近など、目から情報が入りやすい場所	補聴器・補聴器用の電池、筆談用のメモ用紙・筆記用具、携帯電話、ファックス、テレビ(文字放送・字幕放送)、救助用の笛やブザー、暗い場所でも対応できるライトなど	情報掲示板、手話、筆談、要約筆記、メール、文字放送など	手話通訳者、要約筆記者、聴覚障害者団体など	聴覚障害者団体への連絡 本人の希望に応じて「支援が必要」であることを表示(シールやビブスの着用など)
身体障害者補助犬を連れて来た人	補助犬同伴の受け入れは身体障害者補助犬法で義務付けられている。	補助犬同伴で受け入れる。ただし、アレルギーなどに配慮し別室にするなど工夫する。	補助犬用には、ドッグフード、ペットシーツなど飼育管理のために必要なもの (本人については別の項目を参照)	本人については別の項目を参照	補助犬関係団体など (本人については別の項目を参照)	補助犬関係団体へ連絡 (本人については別の項目を参照)
補助犬とは盲導犬、介助犬、聴導犬のこと						

区分	特徴	避難所での主な配慮事項				
		配置、設備	食料・物資	情報伝達	人的支援	その他
知的障害のある人	環境の変化が苦手なこともある。自分の状況を説明できない人が多い。個人差が大きく、見た目ではわからないため、家族や介助者に配慮方法などを確認する。	パニックになったら落ち着ける場所(静養室など)へ移動	携帯電話、自宅住所や連絡先の書かれた身分証など	絵や図、メモなど使い、具体的、ゆっくり、やさしく、なるべく肯定的な表現*で伝える	知的障害者施設や特別支援学校関係者、保健師など	本人が通う施設や特別支援学校へ連絡 トイレ利用時に介助者をつけるなど配慮が必要な場合もある
発達障害(自閉症など)の人	環境の変化で不安になりやすい。困っていることを説明できない。集団行動が苦手な人が多い。個人差が大きく、見た目ではわからないため、家族や介助者に配慮方法などを確認する。	居場所を示し、間仕切りなどを設置 パニックになったら落ち着ける場所(静養室など)へ移動	感覚過敏で特定のものしか食べられない人、食べ物の温度にこだわりのある人、重度の嚥下障害でペースト食が必要な人もいる。配給の列に並べないことがある。個別対応が必要。	*例:「あっちへ行ってはだめ」ではなく「ここに居よう」と場所を示す	保健師など	けがや病気に注意(痛みがわからない) 必要に応じて医療機関などに連絡(薬の確保など) トイレ混雑時の利用方法(割り込みの許可など)を検討
精神疾患のある人	適切な治療と服薬が必要。環境の変化が苦手な人もいる。見た目ではわかりにくく、自ら言い出しにくい。	パニックになったら落ち着ける場所(静養室など)へ移動	日頃服用している薬など	本人の状態に合わせゆっくり伝える	保健師、精神保健福祉士など	必要に応じて医療機関などに連絡(薬の確保など)

区分	特徴	避難所での主な配慮事項				
		配置、設備	食料・物資	情報伝達	人的支援	その他
妊産婦	自力で行動できる人が多いが、出産まで心身の変化が大きく安静が必要 妊娠初期は見た目ではわからないこともある	衛生的で段差などのない場所、防寒・避暑対策をする	日頃服用している薬、妊婦用の衣類・下着、毛布、妊婦向け食料、衛生用品など	-	助産師、医療機関関係者、保健師など	洋式トイレの優先使用、感染症対策 必要に応じて医療機関に連絡
乳幼児・子ども	災害時には、風邪などの疾患にかかりやすい子や、赤ちゃんがえりする子も多い	衛生的な場所で防寒・避暑対策をし、子どもが騒いでもよい環境	紙おむつ、粉ミルク（アレルギー対応含む）、ミルク調整用の水、哺乳瓶、離乳食、おしりふきなどの衛生用品、日ごろ服用している薬など	絵や図、実物を示し、わかりやすい言葉で具体的、ゆっくり、やさしく、伝える。	保育士、保健師など	授乳室や子どもが遊べる部屋の確保、感染症対策、子どもの特性に応じたメンタルケア
女性	避難所利用者の約半数を占めるが、運営への意見が反映されないこともある	-	女性用の衣類・下着、生理用品、暴力から身を守るための防犯ブザーやホイッスルなど	-	-	運営への参画、暴力防止対策、トイレや更衣室などを男女別にする
外国人	日本語の理解力により、情報収集が困難なので、多言語による情報支援が必要	宗教によっては礼拝する場所が必要	災害や緊急時の専門用語の対訳されたカード、多言語辞書。 文化や宗教のちがいにより食べられないものがある人もいるので注意。	通訳、翻訳、絵や図・実物を示し、わかりやすく短い言葉（ひらがな・カタカナ）で、ゆっくり伝える	通訳者など	日本語が理解できる人には、運営に協力してもらおう。 文化や風習、宗教による生活習慣のちがいもある。
文化・宗教上の理由で食べられないものがある人	見た目ではわからない場合もあるので、事前に食べられないものの確認が必要。	-	認証を受けた食品や、特定の食物をのぞいた食事（調味料などにも注意）	食事の材料や調味料などの成分を表示した献立表を多言語で掲示	通訳者など	-

区分	対応など
けがや病気の人	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生的な場所で安静に過ごせるよう配慮し、防寒・避暑対策をする。 ・病気が感染症の場合は、個室に移動させ、医師などの派遣を依頼する。 ・必要に応じて近隣の医療機関に移送する。
車やテントでの生活を希望する人	<ul style="list-style-type: none"> ・目が届きにくく、情報伝達にも工夫が必要。 ・エコノミークラス症候群などの心配もあるため、なるべく避難所の建物内へ移動するようすすめる。 ・やむをえず車内などのせまい場所で寝泊まりしなければならない人がいる場合は、エコノミークラス症候群の防止や排気ガスによる一酸化炭素中毒などを防ぐため注意を呼びかける。
避難所以外の場所に滞在する被災者	<ul style="list-style-type: none"> ・情報や支援物資が行き届かないことがあるため、個別訪問などで状況を把握する必要がある。 ・とくに家族などの支援者がおらず、避難所などに自力で避難することができない人の情報を把握し、食料や物資の配布方法、情報の提供方法を検討する。
帰宅困難者	<p>自宅までの距離が遠く帰宅を断念した人や、帰宅経路の安全が確認されるまでの間一時的に滞在する場所を必要とする帰宅困難者などの受入れについては、施設内に地域住民とは別のスペース（できれば別室）に受け入れるなど配慮する。</p>

避難所利用者の事情に配慮した広報の例

避難所利用者全員に伝える必要がある情報は、できるかぎり簡潔にまとめ、難しい表現や用語をさけ、漢字にはふりがなをつけたり、絵や図を利用したりしてわかりやすい表現となるよう工夫する。さらに、複数の手段を組み合わせる。

<配慮の例>

<p>目の見えない人 (見えにくい人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音声による広報 ・点字の活用 ・サインペンなどで大きくはっきり書く ・トイレまでの案内用のロープの設置 ・トイレの構造や使い方を音声で案内する など
<p>耳の聞こえない人 (聞こえにくい人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示物、個別配布による広報 ・筆談 ・メールやFAXの活用 ・手話通訳者の派遣依頼 ・要約筆記者の派遣依頼 ・光による伝達(呼び出しの際ランプを点滅させる) ・テレビ(文字放送・字幕放送が可能なもの) など
<p>外国人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・通訳、翻訳 ・避難所利用者から通訳者を募る ・絵や図、やさしい日本語の使用 ・翻訳ソフトの活用 ・通訳者の派遣依頼 など

<様々な広報手段>

<p>音声による広報</p>	<p>館内放送、屋外スピーカー、拡声器・メガホンなど</p>
<p>掲示による広報</p>	<p>情報掲示板への掲示、避難所の前や町内の掲示板への掲示など</p>
<p>個別配布</p>	<p>ちらしなどを作成し、各組や各世帯、全員に配布するなど</p>
<p>個別に声をかける</p>	<p>情報伝達の支援者を募り伝えてもらう、自宅への個別訪問など</p>
<p>メールなどを活用</p>	<p>メール、SNS、インターネットを活用するなど</p>
<p>翻訳・通訳</p>	<p>外国語、手話、点字などへの変換、筆談、絵や図の活用など</p>

この様式を使う場合は、**表面**と**裏面**を両面コピーしてください。

避難所利用者登録票 「英語」

		避難所名		受付番号		
記入日 Date	年 YY 月 MM 日 DD 曜日 Day of week	記入者氏名 Name				
住所 Address	〒 Postal code:					
	自治会・町内会名 Resident association/town council					
電話 Tel	- -	携帯電話 Mobile phone	- -			
Fax	- -	E-mail	@			
その他連絡先 Other contact	(親戚など) (such as a relative) Tel: - - 〒 Postal code: Address					
自宅の被害状況 Post-disaster condition of your home	<input type="checkbox"/> 全壊 Completely destroyed <input type="checkbox"/> 半壊 Half-destroyed <input type="checkbox"/> 一部損壊 Partially destroyed <input type="checkbox"/> 全焼 Completely burned <input type="checkbox"/> 半焼 Half-burned <input type="checkbox"/> 床上浸水 Flooding above floor level <input type="checkbox"/> 流出 Washed away <input type="checkbox"/> その他 Other ()					
滞在を希望する場所 Desired evacuation location	<input type="checkbox"/> 避難所 Evacuation site <input type="checkbox"/> テント (避難所敷地内に設営) Tent (within evacuation site property) <input type="checkbox"/> 車両 (避難所敷地内に駐車) Vehicle (parked within evacuation site property) <input type="checkbox"/> 避難所以外の場所 Location outside of the evacuation site (自宅 home / 他 other [])					
避難所を利用する人 (避難所以外の場所に滞在する人も記入) Family members using the evacuation site (those who sleep outside of the evacuation site must write their names as well).				特に配慮が必要なこと Special considerations required		
氏名 Name	生年月日・年齢 Date of birth and age	性別 Sex	続柄 Family Relationship			国籍 Nationality
Head of the household (世帯主)	YY MM DD () years old	<input type="checkbox"/> 男 M <input type="checkbox"/> 女 F				
Family member (家族)	YY MM DD () years old	<input type="checkbox"/> 男 M <input type="checkbox"/> 女 F				
Family member (家族)	YY MM DD () years old	<input type="checkbox"/> 男 M <input type="checkbox"/> 女 F				
Family member (家族)	YY MM DD () years old	<input type="checkbox"/> 男 M <input type="checkbox"/> 女 F				
Pet (ペット)	<input type="checkbox"/> 飼っていない None <input type="checkbox"/> 飼っている Yes, we have →右欄へ Complete the section to the right		種類 (頭数) Type and no. of animals	<input type="checkbox"/> 同伴希望 (ペット台帳に記入) We want to keep our pet(s) with us (complete pet registration) <input type="checkbox"/> 置き去り We left our pet at home <input type="checkbox"/> 行方不明 We do not know the whereabouts of our pet(s)		
自家用車 (避難所に駐車する場合) Family car (if you park within the evacuation site)	車種 Type	色 Color	ナンバー License plate No.			
安否確認のための情報開示 Would you like information about your safety posted for viewing?						
<input type="checkbox"/> 希望する (Yes) <input type="checkbox"/> 希望しない (No)						

この様式を使う場合は、**表面**と**裏面**を両面コピーしてください。

避難所利用者登録票 「中国語」

避難所名	受付番号
------	------

記入日 填写日	年 月 日 ()	記入者氏名 填写人姓名			
住所 住址	〒				
	自治会・町内会名 自治会・町内会名称				
電話 电话	() - -	携帯電話 手机	() - -		
FAX 传真	() - -	E-mail 邮箱	@		
その他連絡先 其他 联络处	(親戚など) (亲戚等) () - - 〒				
自宅の被害状況 自家的 受灾情况	<input type="checkbox"/> 全壊 全毁坏 <input type="checkbox"/> 半壊 半毁坏 <input type="checkbox"/> 一部損壊 部分毁坏 <input type="checkbox"/> 全焼 全烧毁 <input type="checkbox"/> 半焼 半烧毁 <input type="checkbox"/> 床上浸水 地面淹水 <input type="checkbox"/> 流出 冲走 <input type="checkbox"/> その他 其他()				
滞在を希望する場所 希望逗留的场所	<input type="checkbox"/> 避難所 避难所 <input type="checkbox"/> テント (避難所敷地内に設営) 帐篷 (在避难所占地内设营) <input type="checkbox"/> 車両 (避難所敷地内に駐車) 车辆 (在避难所占地内停车) <input type="checkbox"/> 避難所以外の場所 避难所以外的场所 (自宅 自家 / 他 其他 ())				
避難所を利用する人 (避難所以外の場所に滞在する人も記入) 利用避难所的人 (逗留在避难所以外场所的人也要填写)			特に配慮が必要なこと 特别需要注意的事情		
氏名 姓名	生年月日・年齢 出生年月日・年龄	性別 性别	続柄 家庭关系	国籍 国籍	
戸主 (世帯主)	年 月 日 () 歳 岁	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女			<input type="checkbox"/> けが 伤痛 <input type="checkbox"/> 病気 患病 <input type="checkbox"/> 介護が必要 (食事・排泄など) 需要护理 (进餐・如厕等) <input type="checkbox"/> 歩行困難 步行困难 <input type="checkbox"/> 寝たきり 瘫痪在床 <input type="checkbox"/> 視覚障害 视觉障碍 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 听觉障碍 <input type="checkbox"/> 環境の変化が苦手・パニックになりやすい 不适应环境变化・容易惊慌失措 <input type="checkbox"/> アレルギー 过敏 <input type="checkbox"/> 妊娠中 怀孕中 <input type="checkbox"/> その他 其他() 日本語 日语 <input type="checkbox"/> わかる 懂 <input type="checkbox"/> 少しわかる 略懂 <input type="checkbox"/> わからない 不懂 使える言語 会说的语言 ()
家庭 成员	年 月 日 () 歳 岁	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女			
家庭 成员	年 月 日 () 歳 岁	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女			
家庭 成员	年 月 日 () 歳 岁	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女			
ペット 宠物	<input type="checkbox"/> 飼っていない 没有饲养 <input type="checkbox"/> 飼っている 正在饲养 →右欄へ 填右栏		種類 (頭数) 种类 (只数)	<input type="checkbox"/> 同伴希望 (ペット台帳に記入) 希望同行 (填写宠物台帐) <input type="checkbox"/> 置き去り 留下不带走 <input type="checkbox"/> 行方不明 行踪不明	
自家用車 (避難所に駐車する場合) 私家车 (在避难所停车的情况)	車種 车种	色 颜色	ナンバー 车牌号		
安否確認のための情報開示 为了确认安全与否的信息公开					
<input type="checkbox"/> 希望する 希望 <input type="checkbox"/> 希望しない 不希望					

避難所利用者登録票「韓国語」

		避難所名		受付番号	
記入日 기입일		年 年 月 月 日 日 ()		記入者氏名 기입자성명	
住所 주소		〒 우			
		自治会・町内会名 자치회・마을회명			
電話 전화		()- -		携帯電話 휴대전화 ()- -	
FAX		()- -		メール 메일 @	
その他連絡先 기타 연락처		(親戚など) (친척 등) Tel: ()- - 〒 우			
自宅の被害状況 자택 피해 상황		<input type="checkbox"/> 全壊 완파 <input type="checkbox"/> 半壊 반파 <input type="checkbox"/> 一部損壊 일부 손괴 <input type="checkbox"/> 全焼 전소 <input type="checkbox"/> 半焼 반소 <input type="checkbox"/> 床上浸水 마루 위 침수 <input type="checkbox"/> 流出 떠내려감 <input type="checkbox"/> その他 기타 ()			
滞在を希望する場所 체류 희망 장소		<input type="checkbox"/> 避難所 대피소 <input type="checkbox"/> テント (避難所敷地内に設営) 텐트(대피소 부지 내에 설치) <input type="checkbox"/> 車両 (避難所敷地内に駐車) 차량(대피소 부지 내에 주차) <input type="checkbox"/> 避難所以外の場所 대피소 이외의 장소(自宅 자택/他 기타())			
避難所を利用する人 (避難所以外の場所に滞在する人も記入) 대피소 이용자(대피소 이외의 장소에 체류하는 분도 기입)					特に配慮が必要なこと 특별히 필요한 배려 사항
氏名 성명		生年月日・年齢 생년월일・연령	性別 성별	続柄 관계	
세대주	(世帯主)	年 年 月 月 日 日 ()歳 세	<input type="checkbox"/> 男남 <input type="checkbox"/> 女녀		
가족	(家族)	年 年 月 月 日 日 ()歳 세	<input type="checkbox"/> 男남 <input type="checkbox"/> 女녀		
가족	(家族)	年 年 月 月 日 日 ()歳 세	<input type="checkbox"/> 男남 <input type="checkbox"/> 女녀		
가족	(家族)	年 年 月 月 日 日 ()歳 세	<input type="checkbox"/> 男남 <input type="checkbox"/> 女녀		
반려동물 (ペット)		種類(頭数) 종류(마리 수)		<input type="checkbox"/> 同伴希望 (ペット台帳に記入) 동반 희망(반려동물 대장에 기입) <input type="checkbox"/> 置き去り 내버려 두고 옴 <input type="checkbox"/> 行方不明 행방불명	
<input type="checkbox"/> 飼っていない 기르고 있지 않다 <input type="checkbox"/> 飼っている 기르고 있다 →右欄へ 오른쪽 기입란으로					
自家用車 (避難所に駐車する場合) 자가용 차량(대피소에 주차할 경우)		車種 차종	色 색	ナンバー 차량 번호	
安否確認のための情報開示 안부 확인을 위한 정보 공개					
<input type="checkbox"/> 希望する 희망한다 <input type="checkbox"/> 希望しない 희망하지 않는다					